

図書館
松本の
MT 図書館
どうしよう
通信
Vol. 4
エムティードゥー



Take Free

松本の図書館について、どう思っていますか？
図書館はみなさんのお役にたっていますか？
こうだったらいいのに……と思うことはありますか？

もっと素敵な図書館にするために、わたしたちは動きはじめました！

松本市中央図書館 あり方検討委員会

図書館の未来について意見をいただくために、全6回の委員会を行いました。

第1回 8月27日

第2回 9月24日

第3回 10月26日

第4回 11月26日

第5回 12月21日

第6回 1月25日

委員長

伊東直登さん

副委員長

菊地徹さん

森いづみさん

森田秀之さん

吉成信夫さん



松本市図書館協議会会長
松本大学図書館長
元塩尻市図書館長

ブックカフェ栞日経営
松本市基本構想 2030
市民会議委員

県立長野図書館長
前信州大学附属図書館
副館長

株式会社マナビノタネ
代表取締役
図書館・博物館の開館・
運営支援
日本建築学会会員

みんなの森ぎふメディア
コスモス 総合プロデュー
サー
前岐阜市立中央図書館長

第6回の様子



吉成さんはリモートでの参加です



休憩時間にも、ホワイトボードを使用した熱い話し合いが行われました



委員会で話し合った内容は、報告書としてまとめられ、松本市教育委員会へ提出されます！

MTD通信では、報告書の内容の一部を紹介します♪



松本市中央図書館
マスコットキャラクター
ライブラリス (記者 Ver.)

① 松本市図書館が目指す将来像

人と情報、情報と情報、人と人をつなぐ地域の情報拠点

一人ひとりの活動の場と新たな関係性が生まれる場

市民×職員

市民と共につくる

職員の専門性と

体制の持続性

資料×情報

紙×電子

「暮らしと地域」の
課題解決

多様な学びを支える

施設

安心安全で開かれた

快適な空間

図書館ネットワーク



報告書には、それぞれの委員からの「図書館のあり方への提言」も掲載されています。ぜひお読みください♡

→次のページへ続きます

② 将来像を実現するために！

◆ サービス

図書館を拠点とした情報ネットワーク

ビジネス

子育て

法律

健康

図書館はさまざまな分野の情報で生活を支援できる可能性を持っている！

- ➔ 情報の「量」「質」をともにさらに充実する
- ➔ もっと読みたくなる、使いたくなる見せ方・出し方を

公共機関・学校・団体等の諸機関と密接に連携し、情報の集積地に

ICT の利活用

来館しなくても情報にアクセスできる図書館サービスの拡張を
印刷媒体と電子媒体を組み合わせたハイブリッド図書館へ

市民の「学び」と「活動」をつなぐ

「学び」や「活動」の場づくりを

学びながらより良い社会をともに生きる市民がつくる「学都松本」に

◆ 職員・運営体制

目・耳・体を地域に向ける職員

これまでの仕事を見直し、外部環境の変化を的確に捉えて意識改革を
アンテナを高く、地域課題と常に向き合う姿勢を

情報発信

専門性

地域に出向く

経験の蓄積とサービスの継続

資質・能力・経験を業務分担や待遇に適切に反映する仕組みの導入を
資源の最適化を図りながら、サービスの質の向上を

◆ 施設・設備・立地

市民のニーズに対応した新たな空間の確保・提供を
アクセスがスムーズにできるような整備を
サービスを受けられる場所や機会の増加を

休館日・開館時間の見直し

駅・公共施設で資料受取・返却

報告書は今後、図書館ホームページにて公開予定です。

<http://www.lib.city.matsumoto.lg.jp/>
あり方検討委員会のページはこちら →



委員会からの報告書をもとに、図書館では今後、図書館サービスに関する
計画をつくっていきます。ぜひご意見お寄せください！

MTD〇通信への感想をお待ちしています♪

通信の設置・配布にご協力いただける方は、通信をお渡し
しますので、お手数ですが右記事務局までご連絡ください。
バックナンバーもお渡しできます。

編集・発行 松本市中央図書館 あり方検討委員会事務局
長野県松本市蟻ヶ崎 2-4-40
発行 令和3年2月
TEL 0263-32-0099 FAX 0263-37-1148
URL <https://www.lib.city.matsumoto.lg.jp/>